

栃木労働局長が建設工事現場の安全パトロールを実施しました ～全国安全週間に向けた取り組み～

全国安全週間（7月1日～7日）に向けた取組みの一環として、令和5年6月26日（月）、栃木労働局長（奥村英輝）は、建設工事現場の安全パトロールを実施しました。パトロール現場は、株式会社 竹中工務店が工事を施工し、宇都宮市睦町に所在する「宇都宮短期大学附属高等学校新1号館新築工事」の工事現場です。

奥村労働局長は、現場事務所において、作業所長から当日の作業状況や労働災害防止の取組状況等の説明を受けた後、工事現場の朝礼場所で、作業員71名の皆さんに労働災害防止の呼びかけを行いました。



その後、工事現場の巡回パトロールを行い、墜落・転落防止対策、請負業者の混在作業から生じる危険防止対策、熱中症予防対策等の状況を確認しました。



巡回パトロール終了後、奥村労働局長は、パトロール結果の講評を行い、多数の下請業者が混在して作業しており、その下請業者も入れ替わっていく上に、日々、状況も変化していく建設工事現場において、先を見据えた計画的な安全対策を進めた上で、無災害での竣工を要請しました。

